

真室川北部小学校5・6年生が防災学習を行います ～土砂災害の理解を深めてもらうために～

新庄河川事務所では土砂災害や地域の安全を支える砂防施設、災害から自らの身を守ることの重要性について学習することを目的に、防災学習を開催します。

今回は、土砂災害模型実験や避難誘導などのソフト対策、工事中施設の活用により土砂災害対策施設のハード対策など土砂災害への理解を深める防災学習を地元の真室川北部小学校5年生、6年生が行います。

記

1. 実施日時 平成28年7月22日（金）9：30～11：30
2. 実施場所 ミサガ沢砂防堰堤工事現場（真室川町大滝地区）
3. 実施内容 真室川災害、土砂災害模型実験、砂防施設の役割など

※今回の学習は『最上川・赤川水系砂防ボランティア協会』の協力を得て実施します。

<発表記者会：山形県政記者クラブ、新庄新聞放送記者会>

<問い合わせ先>

■国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所

副所長 しぎはら 嶋原 よしたか 吉隆 (TEL 0233-22-0251)

調査課長 くぼた 窪田 としかず 敏一 (TEL 0233-22-0262)

防災学習実施計画

① 目的：大滝地区に整備中の砂防堰堤が完成することから、地元の小学生に土砂災害や地域の安全を支える砂防施設、災害から自らの身を守ることの重要性について理解を深めてもらうことを目的に実施するものである。

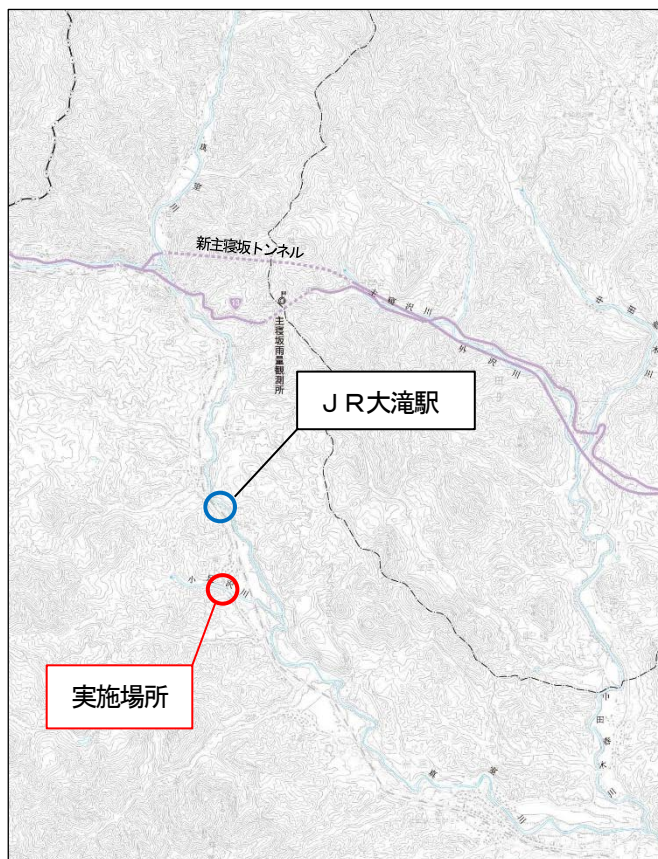
② 日時：平成 28 年 7 月 22 日（金） 9 時 3 0 分（学校発）～ 1 1 時 3 0 分（学校着）

③ 場所：ミサガ沢砂防堰堤工事現場（大滝地区公民館斜め向いの現場事務所集合）

④ 対象：真室川北部小学校 5 年生、6 年生

⑤ 実施内容

- 真室川災害の話と真室川災害 DVD 上映ほか
- 土砂災害模型実験
- ミサガ沢砂防堰堤説明
- 建設機械操作体験
- ミサガ沢砂防堰堤を背景に記念撮影



位置図

防災学習実施行程

実施日：平成28年7月22日（金）

場 所	時刻	時間	内 容
真室川北部小学校	9:30		学校出発
(移動)		0:20	
ミサガ沢砂防堰堤工事現場事務所	9:50 10:35	0:35 0:10	真室川災害とDVDほか 土砂災害模型実験
(移動)		0:05	
ミサガ沢砂防堰堤工事現場	10:40 11:10	0:05 0:20 0:05	ミサガ沢説明 建設機械操作体験 記念撮影
(移動)		0:20	
真室川北部小学校	11:30		学校着

※行程は予定であり、時間は前後することがあります。

防災学習への取り組み〔実施例〕

◆平成27年度の実施概要

(真室川小学校)

- 5月14日 【災害体験談及び記録ビデオによる防災学習】
- 6月18日 【真室川災害からの取り組みについて】
- 6月25日 【被災箇所、遺構の現地見学】
- 7月 2日 【土石流模型実験と防災施設の見学】
- 9月～10月【学校新聞の作成】



真室川災害体験談学習(H27.5.14)



真室川災害後の取組(H27.6.18)



真室川災害被災箇所見学(H27.6.25)



模型実験、現地見学による土砂災害学習H27.7.2日)